



報道各位

2022年7月8日

日本光研工業株式会社

住商コスメティクス株式会社

化粧品素材の新規開発検討について

－日本光研工業・住商コスメティクス 化粧品素材開発で提携－

日本光研工業株式会社（本社：東京都立川市、代表取締役：中屋敷朋輔、以下「日本光研工業」）と住商コスメティクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：秋山光、以下「住商コスメティクス」）は、このたび化粧品素材の新規開発で協業を開始します。

日本光研工業は「独創力で技術の明日に挑戦する」の使命のもと、創業以来培ってきたパール顔料技術に加え、機能性無機粉体とその表面処理加工技術を駆使し高機能で差別化された製品開発を行い、立川本社工場および2019年より稼働している島根新工場による安定生産で国内外のお客様へ安心・安全な原料を供給しています。

住商コスメティクスは化粧品素材事業、化粧品製造事業(ODM)をコアビジネスとしています。住友商事グループでは、海外には素材販売会社(北米 Presperse, 南米 Cosmotec、欧州 Saci-Cfpa)を保有しており、住商コスメティクスがグループ全体のビジネス戦略立案他全体のリード役割を担っています。昨今の激しく変化する市場に対応するべく、素材メーカーとの連携・協業を通じて、「開発力」、「提案力」、「スピード力」を意識し、“業界貢献”、“J - B e a u t y の世界への普及”を標語としたビジネス活動を進めています。

今般両社は住商コスメティクスがリードする北米 Presperse, 南米 Cosmotec, 欧州 Saci-Cfpa の R&D チームと連携し顧客ニーズに基づいた商品開発体制を敷くと同時に開発活動

の精度を上げることで開発スピード力向上を実現します。

業界で本格化するサステナビリティ、クリーン・ビューティー視点での共同開発や、日本光研工業が自動車・一般工業用事業で長年培ってきた技術開発の化粧品素材への応用展開も視野に、業界の課題解決、新たな価値創造に向け開発を進めます。また住商コスメティクスは今後も、激しい市場変化に対応し、J-beauty の価値を更に高める目的で、日本素材メーカーとの連携・協業戦略を積極的に進めていきます。

以 上

<参考資料>

■日本光研工業株式会社

日本光研工業は1955年に国内最初の合成真珠顔料の製造販売を目的とした専門メーカーとして設立され、以来半世紀にわたり模造真珠を始めとして幾多の優れたパール顔料を提供し、関連各業界の発展に貢献して参りました。

当社が世界に先駆けて開発した自動車外装塗装はそのエレガントなパール光沢と高品質が高く評価されております。化粧品業界でも、より差別化されたパール顔料・機能性粉体の開発を進めており、独創性をもった製品群創出に努めて参ります。

<https://nihonkoken.co.jp/>

■住商コスメティクス株式会社

化粧品事業を専門とした住友商事株式会社の100パーセント子会社として、2019年10月に設立されました。化粧品事業のプロフェッショナル集団として、「化粧品のちからを信じ、より美しく世界をつくる」をミッションに掲げ、グローバルな事業基盤を通じて新しい価値を創造し、世界中のユーザーの美しくありたいとのニーズに応えることにより、快適で心躍る暮らしの基盤づくりに貢献していきます。

<https://summitcosme.com/jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本光研工業株式会社 営業企画部

TEL:042-531-0211 〒190-0033 東京都立川市一番町六丁目1番2号

【本件に関するお問い合わせ先】

住商コスメティクス株式会社 化粧品素材事業部

TEL:03-6212-0125 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋一丁目2番2号